

基本目標1 「共生社会」実現に向けた意識づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
1	子どもに対する 教育・啓発の実施	①	福祉実践教室の 実施	社会福祉協議 会	小学校9、中学校3・高校2で 車いす、高齢者擬似体験、手話 (聴覚障がい理解)、点字、視 覚障がい者ガイド、認知症理解 を当事者・ボランティアに依頼 し講座・体験の実施	A (計画どおり 進行中)	小学校9、中学校3、高校2に おいて、車いす、高齢者擬似体 験、手話(聴覚障がい理解)、 点字、視覚障がい者ガイド、認 知症理解等を当事者・ボラン ティアに依頼し講座・体験の実 施。他の科目についても実施の 検討をしていく。	現状通り継 続	
		②	生徒のボラン ティア体験の実 施	社会福祉協議 会	夏休みの期間を利用して、中学 生、高校生を対象に、地域の福 祉施設等におけるのボランティ ア体験学習事業を実施。	A (計画どおり 進行中)	夏休みの期間を利用しての中学 生、高校生を対象とした地域の 福祉施設等におけるのボラン ティア体験学習事業を継続的に 実施していく。	現状通り継 続	
2	多様な障がいや 特性への理解促 進	①	障害者週間など を通じた啓発	社会福祉課	庁舎内に啓発ポスターを掲示し た。広報には未掲載。	B (概ね計画ど おりだが、一 部未実施)	広報にも啓発記事を掲載し、障 がい者理解の浸透を図る。	現状通り継 続	
		②	地域福祉実践教 室の実施	社会福祉協議 会	未実施ではあるが、学校での授 業参観にあわせて福祉実践教室 をおこなうことで、保護者への 啓発につながっている。	A (計画どおり 進行中)	学校だけでなく、地域において も福祉実践教室の必要性は感じ ている。他市町での取り組みを 参考にしつつ、できることから 取り組んでいく。	現状通り継 続	
		③	障がい理解につ いての研修や講 演会の実施	社会福祉課	障がい者福祉講演会、「障害者 児作品展」に加え、障がい者理 解促進イラストパネル展示を開 催した。	A (計画どおり 進行中)	障がい者講演会、「障害者児作 品展」を開催し、障がいに対す る理解の浸透を図る。	現状通り継 続	
		④	市民や当事者団 体による啓発活 動への支援	社会福祉課	市委託事業として肢体不自由児 者父母きょうだいの会スマイル クラブ主催のボッチャ体験会の 開催を支援した。	A (計画どおり 進行中)	ボッチャ体験会をより多くの市 民に体験してもらい、障がい者 も健常者も巻き込んだ地域展開 を図る。	現状通り継 続	
3	地域における交 流・共生の促進	①	障がい者支援に 携わるボラン ティアの育成	社会福祉協議 会	障がい者理解を踏まえ、各ボラ ンティアグループと連携し実施	A (計画どおり 進行中)	障がい者理解を踏まえ、視覚、 聴覚障がい者支援のボランティ ア養成講座を順次実施してい く。	現状通り継 続	

基本目標1 「共生社会」実現に向けた意識づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
4	合理的配慮の提供促進	①	市役所における対応の推進	社会福祉課	ゲートキーパー養成講座を市職員対象として行い、適切な対応を習得する機会を設けた。	A (計画どおり進行中)	市職員に適切な対応を習得する機会を設ける。	現状通り継続	
		②	市役所における対応の推進	秘書広報課	新規採用職員を対象に障害者差別解消法研修を実施していく。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		②	市民や市内企業等への周知・啓発	社会福祉課	市民に対し、広報によりヘルプカードの周知を図るとともに、配布を行った。企業に対する周知・啓発は未実施。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	今後もヘルプカードの活用促進を図り、市内企業に障がい者配慮が広がる周知・啓発を図る。	現状通り継続	

基本目標2 地域における生活支援・生活環境づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
1	サービス利用のための支援の充実	①	障害福祉サービス利用に関する情報提供	社会福祉課	基幹相談支援センター及び相談支援事業所との連携のもと障がい福祉サービスの情報提供を行った。	A (計画どおり進行中)	基幹相談支援センターや相談支援事業所との連携のもと障がい福祉サービスの情報提供を行う。	現状通り継続	
		②	豊明市福祉ガイドブックの発行・改訂	社会福祉課	ガイドブックの活用を通じ情報提供を進めた。改定・見直し等内容充実についての検討は未実施。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	ガイドブックの活用を通じ情報提供を進めるとともに、改定・見直し等内容充実についての検討を進める。	現状通り継続	
		③	サービス等利用計画に基づく支給決定	社会福祉課	相談支援事業所との連携のもとニーズに応じた利用計画やモニタリングを実施した。	A (計画どおり進行中)	相談支援事業所との連携のもとニーズに応じた利用計画の作成やモニタリングを実施する。	現状通り継続	
2	障害福祉サービス等の充実	①	訪問系サービスの利用支援	社会福祉課	訪問系サービスの利用を促進し、障害のある人の自宅での生活を支援した。	A (計画どおり進行中)	訪問系サービスの利用を促進し、障害のある人の自宅での生活を支援する。	現状通り継続	
		②	日中活動系サービスの利用支援	社会福祉課	日中活動や就労の場として各種サービスの利用を支援した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		③	居住系サービスの利用支援	社会福祉課	施設入所が必要な人へ円滑に施設利用できるよう支援した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		④	地域生活支援事業の実施	社会福祉課	ニーズに応じた地域生活支援事業の実施を行った。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	

基本目標2 地域における生活支援・生活環境づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
3	相談体制の充実	①	相談支援の実施	社会福祉協議会	就労相談について、職業センター、ハローワーク、尾張東部障がい者就業・生活支援センター等と連携を図って支援している。 地域移行については、地域移行ネットワーク会議で、研修会企画チームとして参画。市内相談支援事業所での今年度地域移行された方のサポートを行った。	A (計画どおり進行中)	基幹相談支援センターとして相談支援体制を充実させ、専門的な相談に今年度以上に対応できるようにしていく。	現状通り継続	
		①	相談支援の実施	社会福祉課	基幹相談支援センターと連携をとり、地域移行のケース検討会議に対応した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		②	コミュニケーション支援の充実	社会福祉課	手話通訳・要約筆記者派遣事業を実施し、市役所に手話通訳者を配置した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
4	総合的なサービス提供体制の整備	①	ピアカウンセリングの実施	社会福祉課	当事者団体によるピアカウンセリングの機会を提供した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		②	人材育成への支援	社会福祉課	県の研修情報を各サービス事業所へ提供した。「そだつ部会」は未開催。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		③	地域生活支援拠点の整備に向けた検討	社会福祉課	地域生活支援部会を2回開催し、地域生活支援拠点の整備を検討した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	

基本目標2 地域における生活支援・生活環境づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
4	総合的なサービス提供体制の整備	④	「豊明市障害者地域自立支援協議会」における検討	社会福祉課	障害者地域自立支援協議会を開催し、障がいのある人が安心して暮らせる地域づくりを具体的に検討する。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		⑤	近隣市町と連携した協議の実施	社会福祉課	尾張東部圏域会議にて近隣市町の状況把握と連携に努めた。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	

基本目標3 健やかに暮らせる保健・医療の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
1	心の健康づくりの推進	①	心の健康づくりに関する啓発や情報提供	社会福祉課	ボッチャ体験会、パネル展示等で障がい者に対する関心と理解を深めた。自殺対策計画を策定中。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
		②	精神保健福祉に関する研修等の実施	瀬戸保健所	「アルコール依存症の基本的な特徴」「高齢者のアルコールの特有問題や家族支援」について研修を行った。	A (計画どおり進行中)	自殺予防に関する研修を行う予定。	現状通り継続	
		③	精神保健福祉相談の実施	社会福祉課	精神障がい者の総合相談窓口として基幹相談支援センターの機能充実を図った。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
		④	保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置	社会福祉課	障害者地域自立支援協議会において体制整備を進める。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
2	障がいのある人の健康管理への支援	①	心身障害者(児)歯科保健指導の実施	社会福祉協議会	例年通り、各施設へ行き歯科医師会の協力により健診と保健指導による助言を行った。 施設(メイツ、ゆたか苑、くみの会) 利用人数 122名	A (計画どおり進行中)	利用者はいるが、かかりつけ歯科医を持っているため、増加は難しい。	その他	
3	医療にかかる経済支援の実施	①	自立支援医療の給付	社会福祉課	制度内容や利用の流れについての情報提供に努めた。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
		②	医療費の助成	社会福祉課	保険医療課と連携し、対象者に対し適切な助成申請につなげるよう努めた。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	

基本目標3 健やかに暮らせる保健・医療の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
3	医療にかかる経済支援の実施	②	医療費の助成	保険医療課	精神障害者手帳1・2級該当者について、4月診療分から入院医療費（一般傷病）を半額から全額助成に拡充した。	A（計画どおり 進行中）	県内の標準的な給付以上の内容を助成しているため、現状を維持していく。	現状通り継続	

基本目標4 障がいのある子どもへの療育や支援の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	①	乳幼児健診や訪問指導による早期発見や保護者相談の実施	子育て支援課	発達の気になる児に対しては、乳幼児健診の場や家庭訪問等で保護者からの相談に応じている。また、必要に応じ事後フォロー教室である「なかよし教室」につなげている。	A (計画どおり 進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
		②	「なかよし教室」の開催	子育て支援課	2チーム×年4クール開催。教室内で保護者からの相談に応じ、教室終了後も丁寧に次のステップへつなげている。	A (計画どおり 進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
		③	児童発達支援センターの設置	子育て支援課	豊明市障がい者地域自立支援協議会「療育支援部会」内で、児童発達支援センター設立の方向性を共有した。	A (計画どおり 進行中)	平成34年度小学校跡地を利用し開設予定。詳細について継続して検討していく。	現状通り継続	
		④	心身障害児小規模通園施設「どんぐり学園」の充実	子育て支援課	平成31年1月時点の通園登録児童数は26名。児童発達支援事業所と併用し利用する児童が増加している。	A (計画どおり 進行中)	平成34年に開設予定の児童発達支援センターに統合予定。詳細について検討していく。	現状通り継続	
		⑤	保育所等への訪問支援の実施 (巡回訪問支援、保育所等訪問支援)	子育て支援課	臨床心理士および保育士による保育所等への訪問支援を月1回実施。	A (計画どおり 進行中)	園からのニーズが高いため、平成31年度は年12回から年18回に回数を増やす。	拡充	
		⑥	保育所等への障がい児受入れの体制整備	保育課	「障がい児特別療育支援事業」として、集団生活の援助が必要な3歳児(年少)から5歳児(年長)の児童に対し、特別支援療育を実施している。(市内1か所)	A (計画どおり 進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
		⑦	保育士・教諭に対する研修の実施	子育て支援課	愛知県療育支援事業を利用し、発達障がい児について園での保育観察や事例検討等の取り組みを実施している。	A (計画どおり 進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	

基本目標4 障がいのある子どもへの療育や支援の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
2	小中学校における特別支援教育の実施	①	教育支援の実施	学校教育課	教育支援委員会を定期開催し、児童生徒の進学、入級の相談や教育的措置に関する指導助言・判断を推進した。	A (計画どおり 進行中)	今年度同様、指導助言を受けつつ、児童生徒や保護者に対する相談等を通じて支援を行う。	現状通り継続	
		②	特別支援教育の実施	学校教育課	スクールソーシャルワーカーや、特別支援コーディネーターにより、個別相談やケース会議を必要に応じた対応をした。	A (計画どおり 進行中)	今年度同様、必要に応じたケース対応をしていく。	現状通り継続	
		③	通級指導教室の設置	学校教育課	南部教育支援センターが開設し、南部地域の家庭でも登校しやすい環境となった。	A (計画どおり 進行中)	今年度同様、通級指導環境を整備し、より相談しやすく、通級しやすい環境を目指す。	現状通り継続	
		④	教職員に対する研修の実施や支援員の配置	学校教育課	各種研修を開催及び実施し、必要に応じた支援員の配置をした。	A (計画どおり 進行中)	支援が必要な児童生徒数や支援学級数の増に伴い支援員を増員し適正配置に努める。	拡充	
		⑤	教育現場における合理的配慮の提供	学校教育課	児童生徒の状態やニーズに合わせて、トイレのバリアフリー化を推進した。	A (計画どおり 進行中)	今年度同様、児童生徒の状態やニーズに合わせた環境整備の提供に努めます。	現状通り継続	
3	障がい児への児童福祉サービスの充実	①	放課後児童クラブでの障がい児の受入れ支援	子育て支援課	障がい児など配慮がいる児童についても各クラブで面接した上で、対応が可能な範囲で受け入れを行っている。	A (計画どおり 進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
		②	障害児相談支援に基づく支給決定	子育て支援課	障がい児サービス利用希望者全員に、相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成を行っている。	A (計画どおり 進行中)	指定障害児相談支援事業所の相談員の資質向上のための取り組みを継続していく。	現状通り継続	

基本目標4 障がいのある子どもへの療育や支援の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
3	障がい児への児童福祉サービスの充実	③	児童福祉サービスの利用支援	子育て支援課	・子育て支援課内に障がい児相談員を配置し、福祉サービスの利用を中心に関係機関と連携し相談支援を実施している。	A (計画どおり 進行中)	児童発達支援センター設立について検討を行う中で、サービス提供や相談支援のあり方を検討し、関係機関の連携を深めていく。	現状通り継続	
		④	医療的ケア児に対する支援の検討	子育て支援課	・豊明市医療的ケア児支援チーム準備会議の開催 (H31. 2. 18) ・愛知県医療的ケア児等コーディネイター養成研修に市から2名受講した。	A (計画どおり 進行中)	医療的ケア児支援チームを豊明市障がい者地域自立支援協議会の子ども部会内に位置づけ、支援体制整備と連携について協議していく。	現状通り継続	

基本目標5 障がい者の雇用・就労・居場所づくりの促進

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルダウンリスト から選択)	備考
1	就労支援の充実	①	市内企業に対する障がい者雇用に関する情報提供の実施	社会福祉課	ハローワークとの連携で、市内企業に対し障がい者就労促進についての情報提供を行っている。	A (計画どおり進行中)	今後もハローワークの協力のもと、情報提供を継続する。	現状通り継続	
		②	市役所における雇用の促進	秘書広報課	3 障害 (身体・知的・精神) を対象に職員採用試験候補者試験を実施している。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
		③	物品等の優先調達の実施	社会福祉課	物品等優先調達計画は作成済。堆肥センターが廃止され、実績は著減。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	引き続き実施する。	現状通り継続	
2	日中の居場所づくりへの支援	①	地域活動支援センターの設置	社会福祉課	地域活動支援センターにて、創作的活動、生産活動の機会の提供、交流促進を行った。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施する。	現状通り継続	
		②	障がい者スポーツの促進	生涯学習課	特別な教室は開催していないが、障がいのある方が参加できる各種教室を開催。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	今年度同様各種教室を開催する予定。	現状通り継続	
		③	趣味や生涯学習などの機会の充実	社会福祉課	「障害者児作品展」を開始し、芸術・文化、趣味活動等の活性化を図った。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施する。	現状通り継続	

基本目標 5 障がい者の雇用・就労・居場所づくりの促進

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (プルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (プルダウンリスト から選択)	備考
3	移動に関する支援の充実	①	ひまわりバスにおける支援の充実	とよあけ創生推進室	・ひまわりバスにおいて、ノンステップ及び車いす使用者に対応できる車両を使用し運行。また、乗降時には運転士が補助。 ・ひまわりバスにおいて、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を携帯している人と付き添い1名の基本運賃無料を継続して実施。	A (計画どおり進行中)	平成31年4月より、ひまわりバスの路線再編が実施されるが、これまでの取り組みを引き続き実施するとともに、利用促進及び周知に努める。	現状通り継続	
		②	バリアフリーのまちづくり	市街地整備課	阿野平地土地区画整理事業区域内新設の公園について、車いす利用者等に配慮した設計をおこない、バリアフリーのまちづくり推進につとめた。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	平成31年度設立予定の寺池土地区画整理事業において、土地区画整理組合と連携しつつ、新設歩道・公園等において、バリアフリーのまちづくり推進につとめていく。	現状通り継続	

基本目標6 安全・安心な暮らしの確保

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルダウンリスト から選択)	備考
1	障がい者の権利 を守る仕組みづくり	①	成年後見制度の 利用支援	社会福祉課	尾張東部成年後見センターと連携し、必要な人へ制度利用の相談や支援等を行った。	A (計画どおり 進行中)	引き続き実施する。	現状通り継続	
		②	日常生活自立支援事業の利用支援	社会福祉協議会	当該事業の推進により、利用者の掘り起こしを行い拡大を図っていく。また対象外ではあるが、支援が必要と思われる方をフォローするための日常生活サポート事業を実施していく。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	日常生活サポート事業の更なる普及啓発を行い、当該事業と合わせて重層的な日常生活自立のための支援を行う。そのためには生活支援員の意見交換や情報共有、成年後見センターを含めた定期的な連携会議を実施していく。	拡充	
		③	虐待の防止と被害者の保護	社会福祉課	今年度の相談実績はないが、相談窓口として常時門戸を開いている。	A (計画どおり 進行中)	引き続き実施する。	現状通り継続	
2	防災・災害時対策の充実・強化	①	避難行動要支援者名簿の整備	健康長寿課	社会福祉課や防災防犯対策室と連携を図り、現在登録している人に対して情報更新の案内を送付。民生委員や各地区長に協力依頼し、新規登録者の拡大を図った。	A (計画どおり 進行中)	高齢者福祉システムの構築を通じて避難行動要支援者名簿の整備を行う。名簿作成後の災害時の活用方法についても関係機関と連携を図りマニュアルを作成する。	拡充	継続して新規登録者の拡大については広報等の周知を含めて行っていく。
		②	避難場所に関する対策の実施	防災防犯対策室	・福祉避難所への防災備蓄備品の配備 (協定締結福祉避難所 豊明苑、ゆたか苑) ・福祉避難所訓練の実施 (豊明市福祉体育館)	A (計画どおり 進行中)	・福祉避難所への防災備蓄備品の配備 (協定締結福祉避難所 ひびきの家) ・福祉避難所訓練の実施 (栄保育園)	現状通り継続	
		③	防災訓練への障がいのある人の参加促進	社会福祉課	障がいの有無を問わず、市主催の防災訓練時には地域住民へ広報・ホームページ等を通じ、周知している。	A (計画どおり 進行中)	今後も障がいの有無にかかわらず周知を行い、障がいのある人の参加に対応可能な防災訓練を周知することで、参加促進につなげる。	現状通り継続	